

令和7年度 新城市の主な事業(抜粋)

目次

【政策横断重点戦略】	
移住定住OSI事業	1
【1 個性輝く多様な「ひと」が活躍しています】	
ニューキャッスル会議共同声明実現事業	2
自治基本条例運用事業（市長選挙立候補予定者公開政策討論会）	3
若者が活躍できるまち実現事業（提案事業）	4
市子ども医療費助成事業	5
予防接種事業	6
スクールバス等運営事業	7
学校給食施設改築事業	8
「ラーケーションの日」モデル事業	9
【2 快適で潤いある「ちいき」に暮らしています】	
高度情報通信ネットワーク管理事業	10
公共バス運行事業	11
地域支え合い事業（補聴器補助）	12
保全林環境管理事業（五葉の森整備）	13
消防通信指令運用事業（新システム稼働）	14
長篠・設楽原の戦い450年記念事業	15
【3 活力にあふれた「まち」になっています】	
新城市制20周年記念事業	16
温暖化対策推進事業	17
クリーンセンター整備事業	18
地域の人事部組織構築準備事業	19
新城木育プロジェクト事業	20
アジア競技大会推進事業	21
豊橋新城スマートIC（仮称）整備事業	22
【4 行政経営編】	
新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙執行事業	23
固定資産家屋全棟調査事業	24
公共施設マネジメント推進事業	25
鳳来総合支所周辺整備事業	26
庁内LAN管理事業（標準化）	27
自治体DX推進事業	28

SDGs との関係

SDGs は、2015 年 9 月の「国連持続可能な開発サミット」において採択された、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された 2030 年を期限とする国際目標です。

全ての関係者の役割を重視し、「誰一人として取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するための、経済・社会・環境の様々な課題解決に向けた 17 のゴールと 169 のターゲットにより構成されています。

SDGs は、発展途上国のみならず、先進国自身が取り組む普遍的なものであり、SDGs の実現を目指すことは、人口減少を見据えた持続可能な地域社会・経済の確立や地方創生の実現に資するものであり、しんしろ創生の理念とも一致します。

今後は、地方創生の推進に向け、SDGs を原動力とした取り組みの推進や、様々な主体との連携を深めていくことが求められています。

本市では、各計画に SDGs の視点を採り入れ、様々な取り組みを推進するとともに、様々な主体の取り組みや連携を促進することとします。

※SDGs…Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略。



第2次新城市総合計画の施策体系

重点戦略 地域づくりに関わる人々（つながる市民^{ひと}）を増やします
地域づくりに関わる人々（つながる市民ひと）を増やします



継 続	2款 — 1項 — 9目 （企画費）	
	移住定住OSI事業	令和7年度事業費 2,190千円

幅広く移住定住施策に取り組みます。



Instagram



- ① 発信する（Outreach）
新城市を多くの方に知っていただき、交流人口や関係人口の創出を図るため、SNS（インスタグラム）やイベント等を活用し、シティプロモーションを積極的に行っていきます。
- ② 確保する（Secure）
移住関連イベントへ参加し、移住者の確保へと繋げていきます。また、移住する際に必要となる住まいや働く場の確保に努めていきます。
- ③ 調査する（Investigate）
効率的で効果的な移住定住施策を実施するため、移住希望者や若者の意識調査を行います。

以上の3点を総合的に実施することで移住定住者を確保し、地域コミュニティの維持と人口減少の抑制に努めていきます。

主な経費

旅費	308千円
需用費	30千円
役務費	338千円
委託料	360千円
使用料及び賃借料	104千円
負担金補助及び交付金	1,050千円

財源

県補助金	750千円
みんなのまちづくり基金	720千円
市税等で負担する額	720千円

担当課：企画部企画調整課

電 話：0536-23-7620

メールアドレス：kikaku@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 認め合い、支え合う人をつなげます
グローバル人材育成と多文化共生を進めます



継 続	2款 — 1項 — 1目 (一般管理費)	
	ニューキャッスル会議共同声明実現事業	令和7年度事業費 4,472千円

ニューキャッスル都市間の交流を推進します。



令和5年度にチェコで5年ぶりに開催されたニューキャッスル・アライアンス会議では、今後も2年に一度開催することが決定し、アライアンスの関係を継続していきます。

令和7年度はラトビア共和国で行われる予定で、若者の参加を促し世界で活躍できる人材の育成や他国との交流を促進します。

また、オンラインを活用した交流を推進し、英語に触れる機会や異文化とつながる機会を創出していきます。

主な経費

旅費	946千円
役務費	21千円
委託料	2,153千円
負担金補助及び交付金	1,352千円

財源

多文化共生基金繰入金	4,472千円
------------	---------

担当課：市民協働部市民自治推進課

電 話：0536-23-7697

メールアドレス：shiminjichi@city.shinshiro.lg.jp

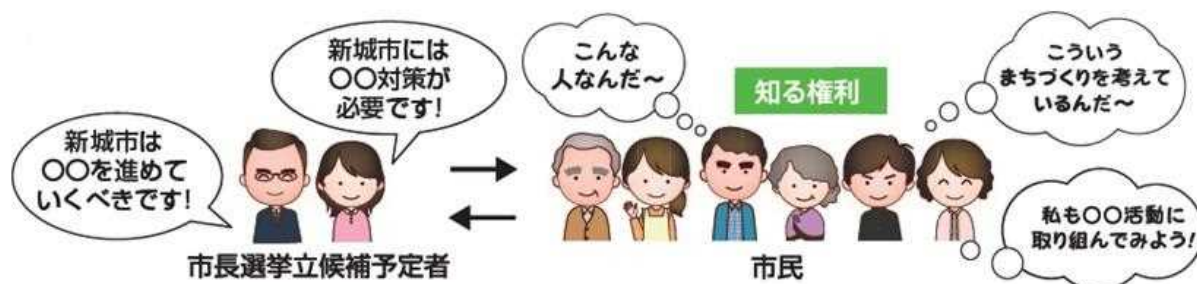
第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 認め合い、支え合う人をつなげます
市民自治によるまちづくりを進めます



継 続	2款 ― 1項 ― 9目 (企画費)	
	自治基本条例運用事業 (市長選挙立候補予定者公開政策討論会)	令和7年度事業費 1,514千円

市長選挙立候補予定者公開政策討論会を開催します。



市長選挙の立候補予定者の市政に関する政策及びこれを実現するための方策について市民の理解を深めることを目的として、市民で構成される実行委員会の協力を得ながら市長選挙立候補予定者公開政策討論会を開催します。

主な経費

旅費	533千円
需用費	149千円
役務費	45千円
委託料	726千円
使用料及び賃借料	61千円

財源

みんなのまちづくり基金繰入金	1,514千円
----------------	---------

担当課：市民協働部市民自治推進課

電 話：0536-23-7697

メールアドレス：shiminjichi@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 認め合い、支え合う人をつなげます
若者と女性の活躍領域を広げます



継 続	2款 — 1項 — 9目 (企画費)	
	若者が活躍できるまち実現事業 (提案事業)	令和7年度事業費 2,553千円

「若者が活躍できるまち」を目指します。



平成27年4月に設置され、若者が活躍できるまちを目指して活動してきた若者議会が第10期目を迎えました。

若者議会で議論した政策を推進し、若者をとりまく様々な問題を市民全体で考え、話し合うとともに、若者の力を活かすまちづくりを進めます。

第10期若者議会から提案された事業

TSUNAGO～未来共創プロジェクト～	・若者と子どもの交流イベント開催 ・地域活動に参加できるきっかけ作りのためのボランティア人材バンク設置
新城魅力探しの旅事業	・レンタサイクルの推進 ・つながる地域と若者の輪事業の各地域自治区における開催
若者政策10周年記念事業	・若者議会10周年イベントの開催及び記念グッズの作成 ・既存イベントにおけるPR活動 ・新たな若者総合政策に向けての冊子作製

主な経費

TSUNAGO～未来共創プロジェクト～	590千円
新城魅力探しの旅事業	97千円
若者政策10周年記念事業	1,866千円

財源

みんなのまちづくり基金繰入金	1,276千円
市税等で負担する額	1,277千円

担当課：市民協働部市民自治推進課

電 話：0536-23-7697

メールアドレス：shiminjichi@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 子育ての安全安心を守ります
子どもを産み育てる環境を整えます



継 続	3款 — 3項 — 4目 (子ども医療費)	
	市子ども医療費助成事業	令和7年度事業費 111,033千円

18歳到達年度末までの医療費を助成します。



子どもを産み育てる環境づくりを推進し、子育て世代の経済的支援と子どもの健康を確保するため、子どもの医療費を助成します。

市単独事業として、小学校入学から高校卒業（18歳に到達する年度末）までの通院医療費及び、高校生世代の入院医療費を助成します。



愛知県の補助事業である『子ども医療費助成事業』とあわせ、出生から高校卒業までの医療費を助成します。

主な経費

役務費	1,621千円
扶助費	109,412千円

財源

市税等で負担する額	111,033千円
-----------	-----------

担当課：健康福祉部保険医療課

電 話：0536-23-7625

メールアドレス：hokeniryou@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 認め合い、支え合う人をつなげます
生涯を通じた健康づくりを応援します



拡 充	4 款 — 1 項 — 5 目 （予防費）	
	予防接種事業	令和7年度事業費 154,152千円

成人・高齢者を対象としたB類疾病予防接種を実施します。



予防接種法に基づき、成人・高齢者を対象とした予防接種（B類疾病）を希望した方が円滑に接種できるよう体制を整えます。B類疾病の定期接種は、インフルエンザ、高齢者の肺炎球菌感染症に加え、令和6年度に新型コロナウイルス感染症が追加され、令和7年度からは、新規に带状疱疹が追加されます。

主な経費

役務費（郵便料、保険料）	2,439千円
委託料	143,823千円
負担金補助及び交付金	7,416千円
その他の経費	474千円

財源

国庫負担金	587千円
県補助金	2,747千円
市税等で負担する額	150,818千円

担当課：健康福祉部健康課

電 話：0536-23-8551

メールアドレス：hoken@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 能力と個性を活かす力を育てます
安心で居心地の良い学校環境づくりを進めます



新 規	10款 — 1項 — 3目 (教育指導費)	
	スクールバス等運営事業	令和7年度事業費 9,641千円

作手中学校のスクールバスを更新します。



小中学生の遠距離通学にはスクールバスが必要不可欠です。現在作手中学校で使用しているスクールバスは、購入から18年経過しており、老朽化が進んでいます。今後も児童生徒が安全に通学するため、スクールバスを更新します。

主な経費

スクールバス購入費	9,641千円
-----------	---------

財源

国庫補助金	3,900千円
地方債	5,700千円
市税等で負担する額	41千円

担当課：教育部教育総務課

電 話：0536-23-7633

メールアドレス：shinky@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 能力と個性を活かす力を育てます
 安心で居心地の良い学校環境づくりを進めます



継 続	10款 — 5項 — 4目 (学校給食施設整備費)	
	学校給食施設改築事業	令和7年度事業費 124,563千円

新城小学校に給食受入室を増築します。



令和6年度に運用開始した給食センターから配送される給食を受け入れるための給食受入室を新城小学校に整備します。

新城小学校の給食受入室の整備が完了することにより、学校給食施設改築事業が完了します。

(施工例) 新城中学校 給食受入室

主な経費

手数料	142千円
給食受入室増築等工事監理業務委託(新城小学校)	9,867千円
給食受入室増築等工事(新城小学校)	114,554千円

財源

地方債	118,100千円
市税等で負担する額	6,463千円

担当課：教育部学校給食課

電 話：0536-22-9906

メールアドレス：kyushoku@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ひと 子育ての安全安心を守ります

仕事と子育て等を両立できる環境づくりを進めます



新 規	10款 — 01項 — 03目 (教育指導費)	
	「ラーケーションの日」モデル事業	令和7年度事業費 36,911千円

家庭での主体的な学び・体験的な学びを応援します。



愛知県では、「休み方改革」プロジェクトとして、ワーク・ライフ・バランスの充実に取り組んでいます。

令和5年10月から、平日に、学校外（家や地域）で、学習活動を家族で考え、計画し、実行することができる「ラーケーション」の日が取得できるようになりました。年に一人3日まで取ることができます。この日は、学校は欠席扱いにはなりません。

令和7年度、新城市は、この「ラーケーションの日」をより円滑に、より有意義に活用するため、モデル事業として展開することとなりました。各小中学校にラーケーション支援員（校務支援員）・非常勤講師を配置することで、サポート体制充実を図ります。

主な経費

会計年度任用職員人件費	36,911千円
-------------	----------

財源

県補助金	36,911千円
------	----------

担当課：教育部学校教育課

電 話：0536-23-7607

メールアドレス：shinky-3@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

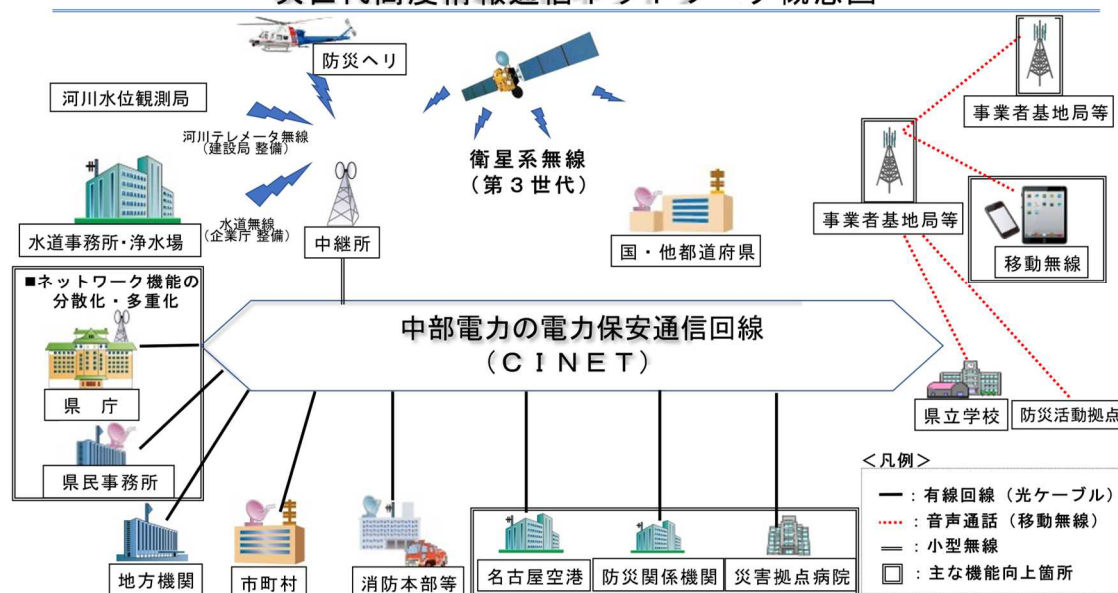
ちいき 人生100年の安心安全をつくります
防災対策を進めます



新 規	9款 — 1項 — 3目 (災害対策費)	
	高度情報通信ネットワーク管理事業	令和7年度事業費 17,650千円

次世代高度情報通信ネットワークを整備します。

次世代高度情報通信ネットワーク概念図



災害時において、県や市町村、防災関係機関等における防災行政情報の円滑かつ効率的な通信を確保するため、次世代高度情報通信ネットワークを整備します。

主な経費

次世代高度情報通信ネットワーク整備工事負担金	17,650千円
------------------------	----------

財源

地方債	17,600千円
市税等で負担する額	50千円

担当課：総務部防災対策課

電 話：0536-23-7660

メールアドレス：bosai@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ちいき 居心地の良い暮らしをつくります
地域に寄り添う公共交通網をつくります



継 続	2款 ― 1項 ― 12目 (路線バス運行費)	
	公共バス運行事業	令和7年度事業費 32,000千円

田口新城線の利便増進を図ります。



新城市と北設楽郡の公共交通ネットワークに欠かすことのできない重要バス路線である田口新城線について、「新城市・北設楽郡地域公共交通利便増進実施計画」に基づき、利用しやすい運賃体系の導入や、路線の再編を実施し、維持・確保を図ります。

主な経費

バス路線維持費補助金	32,000千円
------------	----------

財源

市税等で負担する額	32,000千円
-----------	----------

担当課：市民協働部公共交通対策課

電 話：0536-22-9901

メールアドレス：kotsu@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ちいき 人生100年の安全安をつくります
地域福祉を進めます



新 規	3 款 — 2 項 — 1 目 （老人福祉費）	
	地域支え合い事業（補聴器補助）	令和7年度事業費 300千円

高齢者の補聴器購入費用の一部を補助します。



聴力低下によりコミュニケーションがとりにくいために日常生活上の支障がある難聴高齢者に対し、生活の質や認知機能の低下や閉じこもりを予防し、社会参加及び地域交流を支援し高齢者福祉の増進を目的に、補聴器購入にかかる費用の一部を補助します。

主な経費

補助金	300千円
-----	-------

財源

市税等で負担する額	300千円
-----------	-------

担当課：健康福祉部高齢者支援課

電 話：0536-23-7688

メールアドレス：korei@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ちいき 地域資源を最大限活用します
歴史・文化・自然の紹介・活用を進めます



新 規	6款 — 3項 — 2目 (林業振興費)	
	保全林環境管理事業 (五葉の森整備)	令和7年度事業費 7,289千円

健全な保全林の維持と地域活性化のための

新たな価値の森林を育成します。



五葉の森展望台

富岡地区の環境保全林整備として実施された「五葉の森」の周辺整備は自然散策の場として訪れる場となっていますが、経年劣化による区域内の休憩施設等の老朽化等が目立ち、地域からも再整備の声が上がっているところです。

市の新たな玄関口としての豊橋新城スマートインターチェンジ(仮称)の供用開始予定を見据え、令和7年度は「五葉の森」内の市が管理する施設(休憩所、案内板、展望台)について、安全管理のための修繕作業を実施します。

主な経費

修繕料(五葉湖休憩所、案内看板、展望台修繕)	7,289千円
------------------------	---------

財源

市税等で負担する額(森林環境譲与税充当)	7,289千円
----------------------	---------

担当課：産業振興部森林課

電 話：0536-22-9935

メールアドレス：ringyou@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ちいき 人生100年の安全安心をつくります

消防体制を充実します



新 規	9款 — 1項 — 1目 (常備消防費)	
	消防通信指令運用事業 (新システム稼働)	令和7年度事業費 113,440千円

計画的に消防通信指令施設を更新し、通信連絡体制の安定稼働を図ります。



東三河消防通信指令事務協議会の更新計画に基づき、老朽化した消防通信指令施設を更新することで機能向上及び安定稼働を図り、各種消防業務における通信連絡を迅速的確に処理する体制を整えます。

令和7年度更新予定施設

消防通信指令施設 (東三河消防指令センター)

主な経費

通信運搬費	9,342千円
賃借料	71,689千円
負担金	30,745千円
その他の経費	1,664千円

財源

広域消防事務費負担金	39,133千円
高速自動車国道救急支弁金	500千円
市税等で負担する額	73,807千円

担当課：消防本部消防署

電 話：0536-22-4806

メールアドレス：f-kanri@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

ちいき 地域資源を最大活用します
歴史・文化・自然の紹介・活用を進めます



新 規	10款 — 4項 — 3目 (文化財保護費)	
	長篠・設楽原の戦い450年記念事業	令和7年度事業費 3,616千円

令和7年は長篠・設楽原の戦いから450年です。



日本の歴史を大きく変えたと言われる長篠・設楽原の戦いが行われた場所が私たちの住む新城市に残されています。

こうした資源をこれまでも資料館や保存館を通じて、また観光PRを行いながら周知を図ってきました。今回の450年という大きな節目は市外からの注目を浴びやすく、これまでになく新城の大きなPRの機会ともいえます。

長篠・設楽原の戦いや戦国ゆかりの地などからブース出展などを行う戦国博覧会(仮称)の開催や合戦ゆかりのグッズの作成や書籍出版などを行います。

主な経費

戦国博覧会(仮称)開催	1,715千円
書籍出版	1,841千円
グッズなどの作成	60千円

財源

その他収入	3,616千円
-------	---------

担当課：教育部生涯共育課

電 話：0536-22-0673

メールアドレス：shitara@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

まち 交流によるダイナミズムを成長に変えます



新 規	2款 ― 1項 ― 1目 (一般管理費)	
	新城市制20周年記念事業	令和7年度事業費 2,895千円

新城市制20周年記念式典を開催します。



新城市は令和7年10月1日に市制20周年を迎えます。この大きな節目を市民の皆様とともに祝い、未来に向かって新たなスタートをするため、新城市制20周年記念式典を開催します。

式典では長篠陣太鼓・こども陣太鼓と書道パフォーマンスによるオープニング、各種表彰、しんしろ星の子合唱団によるアトラクションを行います。

主な経費

報償費	366千円
需用費	963千円
役務費	185千円
委託費	953千円
使用料及び賃借料	428千円

財源

みんなのまちづくり基金	1,447千円
市税等で負担する額	1,448千円

担当課：企画部秘書人事課

電 話：0536-23-7618

メールアドレス：hishojinji@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

まち 緑でゆとりを生み出します

温室効果ガス削減を目指した取組みを進めます



拡 充	4款 — 1項 — 9目 (環境衛生費)	
	温暖化対策推進事業	令和7年度事業費 111,164千円

温室効果ガス削減を目指した取組みを進めます。



第2次新城市環境基本計画の策定後、国の地球温暖化対策計画や生物多様性国家戦略の見直しが行われており、本市の計画においても見直しが必要となったことから、第2次新城市環境基本計画を改定します。合わせて地球温暖化対策の推進に関する法律で規定されている新城市地球温暖化防止実行計画（事務事業編）も合わせて見直しをします。

また、地域レジリエンスの強化のため、指定避難所となっている新城中学校に太陽光発電パネルと蓄電池を設置するとともに、市内に事業所を持つ民間事業者が電気自動車やプラグインハイブリッド車の購入等をし、新城市災害協定の締結または新城市防災協力事業所に登録したうえで、災害発生時に避難所などの非常電源として車両の提供に協力を行うものに補助金を交付します。

主な経費

第2次新城市環境基本計画改定業務委託	14,234千円
太陽光発電設備等設置工事(新城中学校)	94,092千円
事業者用電気自動車等導入補助金	1,200千円
その他事務経費	1,638千円

財源

国庫補助金	45,298千円
県補助金	375千円
地方債	45,200千円
市税等で負担する額	20,291千円

担当課：市民協働部環境政策課

電 話：0536-23-7690

メールアドレス：e-seisaku@city.shinshiro.lg.jp

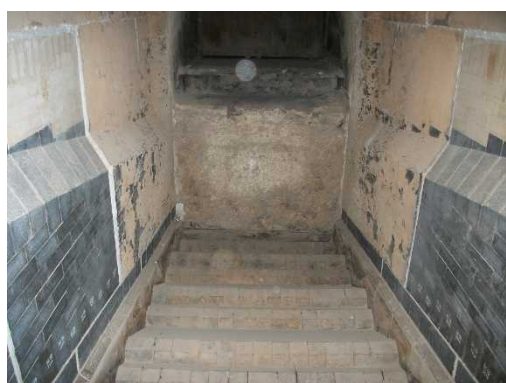
第2次新城市総合計画の施策体系

まち 緑でゆとりを生み出します
持続可能な自立循環のまちをつくります



継 続	4 款 — 2 項 — 3 目 (クリーンセンター費)	
	クリーンセンター整備事業	令和7年度事業費 410,080千円

クリーンセンターの整備を実施します。



焼却炉内

新城市クリーンセンターは施設稼働から20年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。

施設を安全かつ適正に運転するため、平成24年5月に策定した長寿命化計画に基づき、設備の更新を行います。

令和7年度は、焼却炉耐火物、ストーカ及び白煙防止用空気予熱器の落下灰コンベア、シーケンサ(令和6・7年度継続費)、非常用発電機及び排出コンベア(令和7年度・8年度継続費)の更新工事を実施します。

主な経費

焼却炉耐火物取替工事	148,500千円
ストーカ落下灰コンベア更新工事	60,500千円
白煙防止用空気予熱器落下灰コンベア更新工事	88,000千円
シーケンサ更新工事 (R6・R7継続費 R7年度分)	38,280千円
非常用発電機更新工事 (R7・R8継続費 R7年度分)	35,200千円
排出コンベア更新工事 (R7・R8継続費 R7年度分)	39,600千円

財源

地方債	369,000千円
市税等で負担する額	41,080千円

担当課：市民協働部生活環境課

電 話：0536-23-7629

メールアドレス：kankyou@city.shinshiro.lg.jp

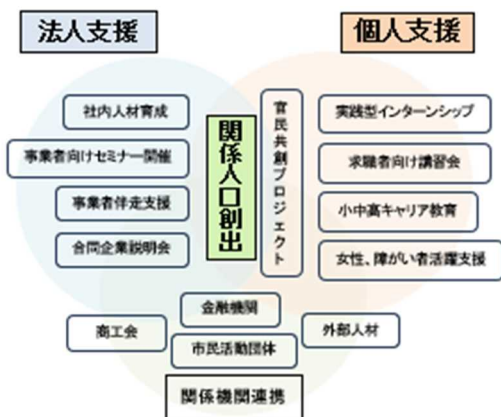
第2次新城市総合計画の施策体系

まち 地域産業の振興で賑わいを創出します
がんばる中小企業を応援します



新 規	5款 — 1項 — 1目 (労働諸費)	
	地域の人事部組織構築準備事業	令和7年度事業費 6,431千円

「選ばれる」ための変革を望む企業に寄り添う組織構築を目指します。



社会構造の急激な変化により地域企業の人材不足が深刻化する中、あらゆる人材が活躍できる機会を創出するための「働き方改革」を進めるとともに、各産業を担う人材を育成することを目的とした「新城市雇用創造協議会」を令和4年10月に発足しました。

協議会で一定の成果はあったものの、依然として人材不足は深刻であり、特に中小企業においては従業員の高齢化が進んでいます。

人材不足は全国的な問題であり、個社単位での採用活動は限界にきているため、経済産業省が地域一体となって人材の獲得・育成・定着に取り組む「地域の人事部」を推進しています。本市においても「中核人材の育成・確保」を軸とし、「企業間交流」や「採用支援」を行いながら意欲ある若者から選ばれる企業になれるよう、地域一体となって取り組む組織構築を目指します。

主な経費

地域の人事部組織構築準備業務委託料	6,431千円
-------------------	---------

財源

市税等で負担する額	6,431千円
-----------	---------

担当課：産業振興部産業政策課

電 話：0536-23-7634

メールアドレス：shoukou@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

まち 農林業を成長産業にします
林業・木材産業の活性化を進めます



継 続	6款 — 3項 — 2目 (林業振興費)	
	新城木育プロジェクト事業	令和7年度事業費 3,451千円

木育で未来の森づくりの担い手を育成します。



林業に携わる方が減少し、山や林業への関心が薄れる中、次代を担う子どもたちを対象に、年代に合わせた木との触れ合いの場を提供し、未来の森づくりの担い手を育成することを目的とした事業です。

新生児を対象として地域材で作られた積み木を贈呈し、園児を対象とした木育教室、小学生を対象とした森林教室を実施します。

主な経費

森林教室委託料	781千円
新生児誕生祝い品作成業務委託料	2,660千円
その他の経費	10千円

財源

市税等で負担する額(森林環境譲与税充当)	3,451千円
----------------------	---------

担当課：産業振興部森林課

電 話：0536-22-9935

メールアドレス：ringyou@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

まち 地域産業の振興で賑わいを創出します
地域資源を活かした観光戦略を進めます



継 続	7 款 — 1 項 — 3 目 （観光振興費）	
	アジア競技大会推進事業	令和7年度事業費 20,094千円

国内プロチームが参加するレースを開催します。



令和8年度に開催が予定されている第20回アジア競技大会において、本市を発着とするコースが自転車ロードレースの競技会場として仮決定されています。

国内プロチームが参加するレースを開催し、「じてんしゃのまち新城」をプロモーションすることで、アジア競技大会に向け、気運を醸成します。

主な経費

ロードレース開催支援委託料	14,441千円
会計年度任用職員報酬等	5,586千円
その他経費	67千円

財源

市税等で負担する額	20,094千円
-----------	----------

担当課：産業振興部観光課

電 話：0536-23-7613

メールアドレス：kankou@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

まち 経済と生活を支える都市基盤を整えます
道路網の整備を進めます



継 続	8 款 — 1 項 — 2 目 （高規格道路対策費）	
	豊橋新城スマート IC（仮称）整備事業	令和 7 年度事業費 160,501 千円

スマート IC の早期供用に向け、工事を行います。



豊橋新城スマート IC（仮称）は、令和 3 年 8 月 6 日に新規事業化の決定がされました。今後は早期供用に向け、共同事業者となる豊橋市、中日本高速道路株式会社と共に事業を実施していきます。令和 7 年度はスマート IC ランプ部の工事と交差点部の物件補償と交差点改良工事を行います。

主な経費

工事費負担金(ランプ部工事)	125,832 千円
交差点改良工事	24,500 千円
補償費	8,500 千円
賃借料	1,234 千円
その他事務経費	435 千円

財源

国庫補助金	69,207 千円
県補助金	16,500 千円
地方債	50,900 千円
市税等で負担する額	23,894 千円

担当課：建設部土木課道路政策推進室

電 話：0536-22-9919

メールアドレス：doroseisaku@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

行政経営 将来に責任を持つ行財政運営をします
将来を見据えた健全で持続可能な財政運営を行います



新 規	2 款 — 4 項 — 3 目 （新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙費）	
	新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙執行事業	令和7年度事業費 69,651千円

任期満了に伴う新城市長・新城市議会議員一般選挙を執行します。



しんしろ戦国めいすいくん

令和7年11月12日任期満了に伴う新城市長選挙・新城市議会議員一般選挙を、令和7年秋に執行します。

投票率の向上に向けた啓発活動を行うとともに、適正な投開票事務を執行します。

<前回投票率>

新城市長選挙：72.62%

新城市議会議員一般選挙：72.61%

主な経費

報酬、職員手当等	10,975千円
報償費、旅費	218千円
需用費（消耗品、燃料費等）	4,678千円
役務費（郵便料、投票用紙計数機等点検整備手数料等）	9,936千円
委託料（ポスター掲示場設置・撤去委託料等）	19,034千円
使用料及び賃借料（個人演説会会場使用料等）	3,126千円
負担金補助及び交付金（選挙運動用自動車公営等）	21,684千円

財源

市税等で負担する額	69,651千円
-----------	----------

担当課：総務部行政課（選挙管理委員会）

電 話：0536-23-7617

メールアドレス：senkyo@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

行政経営 将来に責任を持つ行財政運営をします
将来を見据えた健全で持続可能な財政運営を行います



継 続	2款 — 2項 — 2目 (賦課徴収費)	
	固定資産家屋全棟調査事業	令和7年度事業費 48,587千円

市内全域の建物を調査し、公平、公正な課税を目指します。



固定資産税の家屋課税台帳に登録されている事項（所在地番、用途、種類、構造、床面積等）と家屋の現況を、現地において比較照合し、すでに取り壊されている家屋や、未調査等となっている家屋を特定し、調査を行います。

令和6年度から令和8年度までの3か年で市全域を調査し、これまで課税されている家屋との公平を期し、公正で適正な固定資産税の課税を行います。

主な経費

未評価家屋評価補助業務委託料	48,587千円
----------------	----------

財源

市税等で負担する額	48,587千円
-----------	----------

担当課：総務部税務課

電 話：0536-23-7615

メールアドレス：zeimu@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

行政経営 将来に責任を持つ行財政運営をします
公共施設の適正配置と効率的な管理を進めます



新 規 継 続	2款 — 1項 — 7目 (財産管理費)	
	公共施設マネジメント推進事業	令和7年度事業費 11,073千円

公共施設の適正配置と効率的な管理を進めるため

計画の見直し・策定を行います。



公共施設等の安全安心の確保・市民に必要なサービスの適切かつ持続可能な形での提供を目標に、既存施設の総量縮減・長寿命化・有効活用による維持更新費用縮減の一層の推進を図るため、『新城市公共施設等総合管理計画』の見直しと『新城市公共施設個別施設計画（第2期）』の策定を行います。

また、市民の皆さんと一緒に公共施設のあり方を考え、公共施設マネジメントを推進するため、シンポジウム及びワークショップを開催します。

主な経費

報償費	306千円
費用弁償	93千円
公共施設マネジメント支援システム保守業務委託料	682千円
新城市公共施設個別施設計画(第2期)策定等支援業務委託料	9,977千円
市施設使用料	15千円

財源

市税等で負担する額	11,073千円
-----------	----------

担当課：総務部資産管理課

電 話：0536-23-7614

メールアドレス：shisan@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

行政経営 将来に責任を持つ行財政運営をします
将来を見据えた健全で持続可能な財政運営を行います



継 続	2款 ― 1項 ― 9目 (企画費)	
	鳳来総合支所周辺整備事業	令和7年度事業費 94,690千円

旧鳳来総合支所等を解体します。



旧鳳来総合支所跡地の有効活用を図るため既存建築物等の解体を行います。

解体工事は、令和7年8月末までの2ケ年事業となります。

解体後、跡地は更地となり、住民ニーズの高い生鮮食料品店の誘致を検討するなど、民間投資を促す積極的な施策の展開を図ります。

主な経費（令和7年度）

工事請負費	83,952千円
委託料	10,738千円

財源（令和7年度）

公共施設管理基金	94,512千円
市税等で負担する額	178千円

事業全体（令和6年度・7年度合計）

工事請負費	209,880千円
委託料	10,738千円

担当課：鳳来総合支所地域課

電 話：0536-22-9933

メールアドレス：hri-tiiki@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

行政経営 情報技術でひと・ちいき・まちをつなげます

デジタルトランスフォーメーションを推進し、

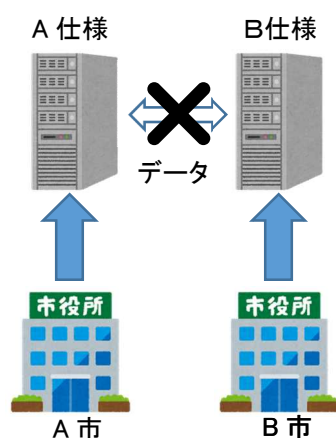
行政運営の効率化と市民サービスの向上に取り組みます



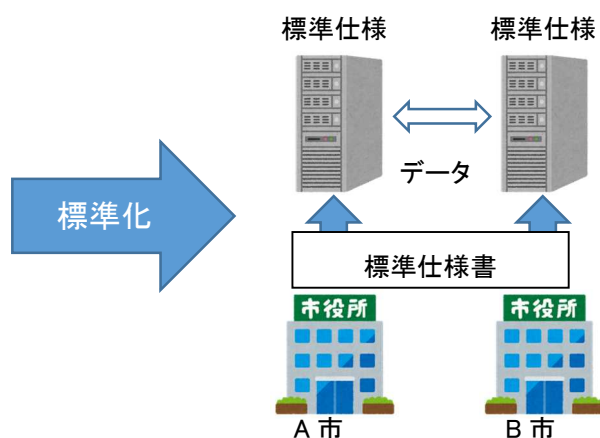
継 続	2款 ― 1項 ― 2目 (電子計算費)	
	庁内 LAN 管理事業 (標準化)	令和7年度事業費 204,072 千円

基幹業務システムの標準化を進めます。

現在



改修後



地方公共団体情報システムの標準化に関する法律に基づき、国の定める20の標準化対象業務について、基幹業務システムの改修を行います。

標準化準拠の基幹業務システムを導入することで、カスタマイズに係る費用と時間が縮減され、法改正などを伴う住民サービスを向上させる取り組みを迅速に導入することが可能になります。

また、全自治体が標準化準拠の基幹業務システムを運用することで、自治体間のデータ連携を容易にし、住民サービスの向上につながります。

主な経費

委託費	204,072千円
-----	-----------

財源

雑入(デジタル基盤改革支援補助金)	204,072千円
-------------------	-----------

担当課：企画部情報政策課

電 話：0536-23-7612

メールアドレス：johoseisaku@city.shinshiro.lg.jp

第2次新城市総合計画の施策体系

行政運営 情報技術でひと・ちいき・まちをつなげます
デジタルトランスフォーメーションを推進し、
行政運営の効率化と市民サービスの向上に取り組みます



継 続	2 款 ― 1 項 ― 9 目 （企画費）	
	自治体DX推進事業	令和7年度事業費 16,992千円

デジタルの活用により市民の利便性の向上と業務の効率化を図ります。



公共施設の予約や各種手続きのデジタル化を進め市民生活の利便性の向上を図ります。

また、市役所業務のデジタル化も進めることで行政運営の効率化に取り組みます。

主な経費

委託料	6,246千円
各種システムの利用料	10,553千円
その他の経費	193千円

財源

市税等で負担する額	16,992千円
-----------	----------

担当課：企画部情報政策課

電 話：0536-23-7612

メールアドレス：johoseisaku@city.shinshiro.lg.jp